

ユーザー視点で考える インターネット

(株)NS・コンピュータサービス

長部 隆幸

モチベーション

- なぜ、こんな話をしようと思ったか？
- プライベートでインターネットを使っていて感じたこと
- できるだけ一般ユーザー視点で

- ただ単に自宅のインターネット環境で最近いろいろあったので、それを話したいだけ（あまり深い話ではないです…）

インターネットとわたし

- 昔ばなし
- 初めて買ったパソコン PCV-S710(1998年)
- アナログ回線 ⇒ INS64 ⇒アナログ回線 ⇒ Bフレッツ ⇒ フレッツ光
- 内臓モデム ⇒ ダイヤルアップルータ ⇒ ADSLモデム+ルータ ⇒ WIFIルータ
- プロバイダ S社



今現在のインターネット利用環境(2008年～)

- フレッツ光ネクスト(戸建て)
- 光電話
- WIFI
- つながっている機器: パソコン、プリンタ、タブレット、スマホ、TV、ゲーム、...
- プロバイダ S社 ← **今日の話はココ**

ある日のできごと

- 2017年9月某日
- なんとなくインターネットが遅いかな？
- YOUTUBEとかの動画がよく止まる(子供からクレーム)
- IPHONEのアップデートがなかなか終わらない
- ある日を境に突然、という訳ではなく、徐々に徐々に遅くなってきた
- 実測値: 数100KBPS

プロバイダS社のサポートへ電話

俺



最近インターネットが遅いんだけど何とかありませんかね～？

S社サポート



Ipv6を使った接続方法がありまして、それにすると早くなりますよ！（**非推奨**ですが・・・）

俺



それにします！！
（即決！）

原因は・・・

- 前回柏崎のENOGで中川さんからお話しがあったアレ
- 間違いない！

詳細はWEBで・・・

[HTTP://ENOG.JP/WP-CONTENT/UPLOADS/2018/08/20180720-ENOG51-KASHIWAZAKI.PDF](http://enog.jp/wp-content/uploads/2018/08/20180720-ENOG51-KASHIWAZAKI.PDF)

IPOE接続へ変更

1. S社へIPOE接続の申し込み
2. フレッツV6オプション(NTT)の申し込み
3. TRANSIX(DS-LITE)対応WiFiルータをぽちっと
4. ホームゲートウェイのPPPOE設定を全て削除
5. WiFiルータでIPV4 OVER IPV6を設定



こっち

ルータの設定

The screenshot shows the Buffalo router's web interface. The top navigation bar includes the Buffalo logo, a home icon, a globe icon, an information icon, a download icon, and a share icon. On the right side of the navigation bar, there is a "Help" link with a double-left arrow icon. The main content area is titled "Internet" and contains a list of settings: Internet, PPPoE, DDNS, VPNサーバー, アドレス変換, IPv6, and LAN. The "IPv6" section is expanded, showing "IPアドレス取得方法" (IP Address Acquisition Method) with several radio button options. The option "IPv4overIPv6を使用する" (Use IPv4overIPv6) is selected and highlighted with a red box. Below this option, the "ゲートアドレス" (Gateway Address) is set to "gw.transix.jp". Other options include "インターネット@スタートを行う", "DHCPサーバーからIPアドレスを自動取得", "PPPoEクライアント機能を使用する", "IP Unnumberedを使用する", "v6プラス接続を使用する", and "手動設定". Below the radio button options, there are input fields for "IPアドレス" and "サブネットマスク" (255.255.255.0). A note at the bottom states: "※PPPoE接続先の設定はInternet - PPPoEで行ってください".

IPアドレス取得方法

- インターネット@スタートを行う
- DHCPサーバーからIPアドレスを自動取得
- PPPoEクライアント機能を使用する
- IP Unnumberedを使用する
- IPv4overIPv6を使用する
- v6プラス接続を使用する
- 手動設定

ゲートアドレス

IPアドレス

サブネットマスク

※PPPoE接続先の設定はInternet - [PPPoE](#)で行ってください

←これだけ

変更後の速度

- 実測60～90MBPS（100倍！）
- YOUTUBEも快適快適（^^）/
- アプリのアップデートもあっという間に！



お父さんリスペクトはMAXに！

ところが！！

- 2018年4月某日
- 仕事から帰宅したところ、いきなり家族からの猛クレーム
 - ✓ YOUTUBEが見れない！！
 - ✓ ゲームができない！！
 - ✓ クックパッドが見れないから夕飯が作れない！！

全くインターネットに繋がらない！



4月某日

- またサポートに電話しようかな・・・と思ったら、何やら怪しい情報を発見！？
 - 「S社のIPV6 IPOEの接続先事業者が変わるらしい・・・」
- 

某サイトより引用

<https://villas-windmill.blog.so-net.ne.jp/2018-03-17>

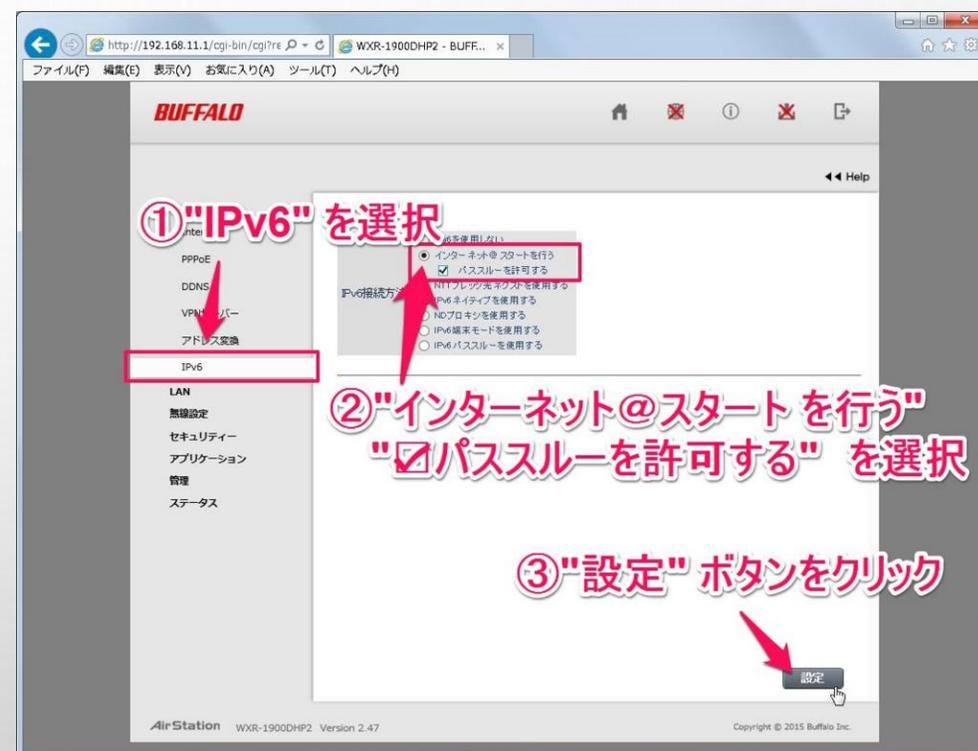
- これに伴ってIPV6 IPOEの接続先が今まで提供されていたインターネットマルチフィードの「TRANSIX」サービスからJPNE(日本ネットワークイネイブラー)が提供する「V6プラス」というサービスへ変更されることになったようです。設備費用の負担などを巡って何か揉めたのかどうかといったような事は知る由もありません。新規にIPOE接続を利用し始める方は特に気にする必要はないのですが、既にSO-NETでTRANSIXサービスを利用してIPOEサービスを利用している顧客も順次強制的にV6プラスの方へ移行されてしまうそうです。当然ある程度の移行準備期間などはあると思われませんが、今のところ情報がほとんど出されておらず、どれだけの猶予があるのかもわかりません。また**現在の利用者への告知メールなども今のところ届いていません**。案内ページがひっそりと更新されているだけです。

プロバイダからの案内は・・・

- 来てねーし！
- いきなりかよ ！？
- HPには『V6プラス』サービス開始！！とか
- まあもともと**非推奨の接続方法**だから、いきなり変更されても文句は言えないか・・・

結局・・・

- 接続方法をTRANSIX (DS-LITE) からV6プラス (MAP-E) へ変更することに
- MAP-Eはホームゲートウェイでも対応しているらしい
(DS-LITE対応用として買ったWIFIルータはお蔵入りかよ！)



で、切替後

- 速度は今までと変わらない(数十MBPS)
- キャリアのところが変化
(JPNEさんの場合は「AU」と表示される)



お父さんの威厳は何とか保たれた

一般ユーザーとして考える

- 一般のユーザーはこんなときどうする？（キレル？叩きつける？）
（そもそもフツーの人はこんなこと出来るのかな～？）
- 家族からのクレームに耐えてがんばってるお父さんもきっと多いはず
- 使っているユーザーがいるのにいきなり切り替えるってあまりにもひどい
（こんな対応のプロバイダーさんだけではないと思うけど）
- インフラというからには、もうすこし繋ぎやすい、使いやすいインターネットであってほしい（蛇口をひねれば水が出る状態、とまでは言わないが・・・）

● わたしの結論

- 私生活でもインターネットの依存性は益々高くなっている
- 近い将来、インターネットが使えないと夕飯が出てこない時代になるかも……